

おわりに

本書「認定NPO法人白書」をご覧いただき、ありがとうございます。本書をご覧いただいている方々の中には、行政庁のご担当者や、これから認定NPO法人を目指す方々、さらにはすでに認定NPO法人として活動されている方々もいらっしゃると思います。行政庁を批判するような内容があると感じられる方や、認定NPO法人の認定・維持が困難であるという印象を抱かれる方もいらっしゃるかもしれません。

本白書は、行政庁を批判することや、認定NPO法人になることがいかに難しいかを伝えることを目的に書かれたものではありません。認定NPO法人の増加を願い、現状の課題を明らかにし、よりよい制度へと改善するための出発点として作成いたしました。私たちは、制度の改善に向け、行政庁の方々、NPO法人の皆様、そしてNPO法人を支援する方々と共に、この制度がどのように社会に貢献できるかを考えていきたいと思っています。この白書が、そのためのきっかけとなることを願っております。

最後に、なぜ認定NPO法人を増やしたいのか、認定NPO法人が増えると、社会にとってよいと思っているのか、そのことを触れたいと思います。

NPO法は、「行政の過度な関与を抑え、法人自らが情報を公開し、市民からの信頼を得て育成されるべき」という考え方を基盤としています。そして、この理念をさらに推進するための制度が認定NPO法人制度です。

市民からどれほど支援されているかを示すパブリックサポートテストを中心に、NPO法人ポータルサイトなどを活用して多くの情報を公開し、要件を満たしていることを行政庁が認定する。そのようにして認定された法人が、市民の信頼を得て、寄付を受けやすくするなどの税制上の優遇が与えられる。そういう法人が増えることで、市民が行う自由な社会貢献活動が健全に発展していく。これが、NPO法のグランドデザインではないでしょうか。この、NPO法が目指したグランドデザインの実現に少しでも貢献したい、その想いで、この白書を作成いたしました。

この白書の作成にあたり、アンケートにご協力いただいた336の認定NPO法人の皆様、クラウドファンディングでご支援をいただいた148名の方々、認定NPO法人データベースのデータを提供くださったコングラント株式会社様、認定NPO法人実態調査のお手伝いをいただいた株式会社ソノリテ様、そして本書のレイアウト等を担当いただいた篠崎智子様に、心より感謝申し上げます。

本書が、認定NPO法人制度のさらなる発展の一助となり、社会により多くの価値をもたらすきっかけとなることを願っております。

発 行

認定特定非営利活動法人 NPO会計税務専門家ネットワーク

「認定NPO法人を増やしたいプロジェクト」

ホームページ <https://npoatpro.org>

E-mail : inquiry@npoatpro.org

2025年1月31日発行